



かわみなみ 議会だより

サンA川南文化ホール



令和2年 成人式



令和2年 成人式



令和3年 成人式



令和3年 成人式

今年の成人式は令和4年1月3日に行われ、
昨年度分は令和3年12月30日に行われました。

No.135

令和4年(2022年)
2月1日発行

.....
歳入・歳出6億8396万1千円追加

総額114億7817万6千円となる

国保税が軽減される

満6歳に達する日以後の最初の3月31日迄の未就学児に係る被保険者均等割額が、世帯の所得に関わらず5割軽減される。また、軽減世帯の未就学児分は通常の軽減からさらに5割軽減され、例えば5割軽減世帯は7.5割軽減となる。

問い合わせ 税務課 TEL 27-8003

新婚家庭生活支援助成金

人口対策の充実を鑑み、月額1.5万円の町内移住者・若者定住支援事業を行っているが、本年度もすでに18件の新規を含み50件の申請が来ている。この為の追加計上である。 ※補正額 177万5千円

問い合わせ まちづくり課 TEL 27-8002

定住促進持家取得助成金

多様な子育て支援として住宅取得助成事業を行っているが、今年度は既に40件と昨年度に比べ約3割申請件数が増加。また若い世帯ほど助成金額が高いため追加計上である。 ※補正額 1,250万円

問い合わせ まちづくり課 TEL 27-8002

水産業人材投資事業補助金

1年以内に親元就業した漁業後継者に対する補助金で50歳以下が条件で一人年150万円補助される。今回で3人目となる。 ※補正額 150万円

問い合わせ 産業推進課 TEL 27-8011

通浜ブランド再生事業補助金

宮崎の魚ビジネス拡大支援事業として、年間を通して安定的に魚介類を販売するため漁獲量の多い時期に確保した物をストックするための冷凍庫及び建屋の費用で漁協に補助するもの。事業総額の3分の1を補助する。
 ※補助額 121万7千円

問い合わせ 産業推進課 TEL 27-8011

不動産鑑定業務委託

町立中学校の統合整備基本計画が可決され、建設場所が図書館東側付近と決定したが、さらに敷地を求める為、近隣土地(約1.73ha)の不動産鑑定評価等業務委託料を計上するもの。

委員会では新中学校の建設が決定していない中で土地の評価を鑑定する事への疑義が生じ委員会で賛成多数で鑑定費用を減額する原案修正案が出されたが、本会議での表決で修正案に対する反対が7人・賛成が5人になり修正案は否決され、提案された不動産鑑定評価等業務委託料は原案のとおり認められた。

※補正額 573万1千円

財政課 TEL 27-8022

ふるさと納税展開事業

本年度、特定寄附金のふるさと納税展開事業が順調に推移し、11月末時点で8億2800万円の寄附を頂いている。このため歳入歳出それぞれ5億円を追加計上し15億円と推計して補正するもの。

※追加額 5億円

会計課 TEL 27-8014

【定期便とは?】



1回の寄附で決められた回数分の返礼品が贈られてくるといふ、ふるさと納税における寄附方法の一つです。

例えば、寄附上限額が5万円の場合、1万円の寄附を5回すると、5か所に書類を送らねばなりません。しかし定期便で5万円の寄附を1か所にすれば、手続きは1回で済み、さらに複数回返礼品を受け取ることができます!

(ふるさとチョイス ページより)

『川南町総合福祉センターの設置及び管理に関する条例』が制定される

川南町役場北側に、令和4年10月1日供用開始を目途に川南町総合福祉センターを建設中。この施設は町民の生活文化の向上と社会福祉の増進を図るために設置されるもので、鉄筋コンクリート2階建ての複合施設である。1階は病児・病後児保育施設、子育て支援センター、オープンキッチン、にぎわいホールなど住民が使用する公の施設。2階は役場福祉課や川南町社会福祉協議会など、事務所として使用される。この条例は公の施設の設置及びその管理について定めるもので、施行期日は規則で定められる予定。

● 休館日及び開館時間（原則）

【休館日】 12月29日から翌年の1月3日まで 【開館時間】 午前9時から午後5時まで

● 使用許可等

施設を使用したいときは、町長に申請書を提出し許可を得ることが必要。

● その他行為の制限、行為の禁止、使用の禁止又は制限、使用料、監督処分、届出等を規定している。

● 施設ごとの使用料は下表の通り。（にぎわいホール以外いずれも1時間あたりで、エアコン使用料を含む）

区 分	使用料(1時間あたり)	備 考
オープンキッチン	500円	
ルーム1	400円	
ルーム2	100円	
ルーム3	100円	
和室	300円	
にぎわいホール (1日・1㎡あたり)	210円	営利目的で使用するとき
	1円	営利目的以外で使用するとき

問い合わせ 福祉課 TEL 27-8007



着々と工事が進む福祉センター 1月17日現在

中学校統合整備基本計画の策定

今議会で「川南町議会の議決すべき事件を定める条例」が提案された。これは地方自治法第96条第2項に基づき、川南町立の中学校統合整備基本計画の策定などについては議会の議決すべきものと定められるもので、全議員による連合審査を行った。

町長の説明

- ① 中学校等問題について数回のアンケート実施や説明会の開催、教育委員会の決定を経てその方向性を示す環境が整った。
- ② 町が一体となった子供の教育について考え、未来ある中学生のよりよい教育環境を整える必要があり極めて重要な計画となる。
- ③ 今後は長期に及ぶ重要な計画で、多額の予算を必要となる最も重要な計画と判断したものについては議会に提案し承認や同意を得たうえで諸事務を執行していく。

議会の意見

- ① 議会・町民との合意形成については関係課等横の連携が必要。
- ② 既存の条例(川南町立学校条例)で間に合うのではないか。
- ③ 事前審査にあたるのではないか。
- ④ 1日でも早く教育環境を整えて欲しいという住民の声があり、議員の責任も大きい。
- ⑤ 両中学校とも築50年経過している事の確認。

採決の結果は賛成6人、反対6人となり議長が賛成を表明し可決された。

その後議案70号が提案された。

(16ページ掲載)

議案質疑 Q&A

聞いてみました



議案第63号 川南町議会の議決すべき事件を定める条例について

Q 議決すべき事件として、川南町立中学校統合整備計画の策定、変更または廃止ということになっているが、この条例を定めなくても川南町立学校条例で対応できるのではないか。

A 県内でも21市町村が条例化をしている。全国でも73%が条例化している。長い期間かけるような重要なことを先ず議会における議案として上程する前段の条例である。

Q 中学校の統廃合の第一歩ということは、本来議会が執行部から提案されて議決する設置廃止等の事前審査になりかねないが。

A 重要なことを提案するための条例で事前審査にはならない。

議案第68号 令和3年度川南町一般会計補正予算（第9号）

Q ふるさと納税システム利用料が今回補正と合わせて1億3,116万6千円となっているが、事業者は何社か。

A 9社で、ふるさとチョイス、楽天、さとふる、ふるさと本舗、auペイ、ふるさとパレット、JREモール、ふるナビ、ANA。

Q ふるさと納税に関する返礼品のチェック体制はどのようになっているか。

A 返礼品の事業者の意識向上とふるさと納税事務委託先の川南BPO（センコービジネス川南営業所）と情報共有し取り組んでいる。

Q ふるさと納税の業務に係る職員数は。

A 正職員2名、会計年度任用職員2名

Q ふるさと納税の返礼品について、人気商品及び苦情についての内容は。

A 人気の返礼品は、若鶏の小分けパック、肉関係、マンゴー、伊藤園のお茶。クレームは、農畜産物を扱うもので発送に関して寄付者と事業者の認識の違いや賞味期限等があるが、クレームについては、迅速に対応している。

Q 財産管理費の不動産鑑定業務委託料について、鑑定する土地の場所と面積及び相手先は。

A 町立図書館、中央保育所の南側で1万7,376.91㎡、所有者は3人。

Q 総務費の新婚家庭生活支援助成金、定住促進持家助成金の見込み件数は。

A 新婚家庭生活支援助成金は令和3年12月2日現在、18組。定住促進持家助成金は40件である。

令和3年12月 議案賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長		結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			河野 禎明	谷村 裕二	中津 克司	蓑原 敏朗	徳弘 美津子	児玉 助壽	福岡 仲次	米田 正直	内藤 逸子	川上 昇	河野 浩一	竹本 修	中村 昭人
12月3日 定例会報告															
専決処分承認を求めるについて（令和3年度川南町一般会計補正予算（第8号））		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
12月10日 定例会議案															
川南町議会の議決すべき事件を定める条例を定めるについて		可決	●	○	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	○
12月14日 定例会議案（賛否が分かれた議案）															
令和3年度川南町一般会計補正予算（第9号）		可決	●	○	○	●	○	○	○	○	●	●	●	○	議
川南町立中学校統合整備基本計画の策定について		可決	●	○	○	●	○	○	○	○	●	●	●	○	議
12月14日 定例会議案（全員が賛成し可決した議案）															
川南町総合福祉センターの設置及び管理に関する条例を定めるについて		川南町国民健康保険税条例の一部改正について				川南町企業立地促進条例の一部改正について									
川南町国民健康保険条例の一部改正について		令和3年度川南町下水道事業特別会計補正予算（第1号）													

■川南町の人口と推移

毎月1日現在の現住人口

	人口	転入	転出	自然動態		世帯数
				出生	死亡	
令和3年11月	14,977人	38人	49人	4人	20人	6,034世帯
令和3年12月	14,956人	37人	38人	3人	21人	6,033世帯
令和4年1月	14,948人	35人	26人	4人	21人	6,032世帯



教育長の任命（再任）に同意

さかもと みきお

坂本 幹夫氏 任期満了によるもの。

新型コロナワクチンの追加接種 『3回目接種』について

新型コロナワクチンを2回接種した場合でも、時間の経過に伴い感染予防効果や重症化予防効果が徐々に低下していくことから、2回目接種完了後8か月以上経過した方を対象に追加接種（3回目接種）が行われる。

接種開始日 令和3年12月1日～令和4年9月30日まで

■接種の対象者

初回接種（1、2回目接種）の完了から原則8か月以上経過した18歳以上で川南町に住民票がある方。ただし、医療従事者及び高齢者施設入所者については、6か月以上経過すれば接種可能。

※あくまでも接種希望者だが、年齢や基礎疾患の有無による優先接種は行われない。

■ワクチンの種類

初回接種（1、2回目接種）で使用したワクチンの種類にかかわらず、現時点ではファイザー社又は武田／モデルナ社のもの。

■費用

町から自宅（住民票の住所）に送付される接種券で、無料で接種が受けられる。

■追加接種のスケジュール（令和3年12月時点。変更の可能性もあり、町からの文書等で要確認）

No.	対象区分	接種開始	接種完了	備考
1	医療従事者	12月	2月	12月上旬接種券発送、接種開始。（各医療機関等）
2	高齢者施設入所者	2月	2月	説明会開催後、2月中旬施設又は協力医療機関で接種
3	65歳以上	3月	4月	意向調査後、2月中旬接種券等発送。3月1日～接種開始
4	18歳～64歳	4月	7月	4月中旬接種券等発送開始。4月下旬接種開始
5	18歳未満	対象外	対象外	

■接種の流れ

◎65歳以上の方 ※接種場所と日時等をあらかじめ指定する。

接種会場及び接種予定日時などが記載された書類（意向調査票）が届く。→意向調査票を回答し、返送する。→接種日の2週間前を目途に接種券が届く。→事前に予診票の記入を済ませ、案内された日時に接種会場で接種を受ける。

区分	医療機関名	接種日程	接種開始時間	接種機関
個別接種	川南病院	週5日程度	14時から	3月
個別接種	尾鈴クリニック	週5日程度	11時／14時から	3月
集団接種	川南町農村センター	週3日程度	13時30分から	3月から4月

※川南病院と尾鈴クリニックについては、各医療機関で1、2回目を接種した方が対象。

◎18歳から64歳の方 ※65歳以上の方と流れが異なる。

2回目接種から8か月経過した方に、順次接種券が届く。→予約を取る。※かかりつけの医療機関がある方は主治医にワクチン接種について確認。→事前に予診票の記入を済ませ、案内された日時に接種会場で接種を受ける。

区分	医療機関名	接種日程	接種開始時間	接種機関
集団接種	川南町農村センター	週3日程度	13時30分から	4月から7月

一般質問

記事については質問者本人から提出された原文を基に作成しております。



廃棄物の処理及び清掃に関する法律について

米田 正直

【問1】廃棄物の焼却禁止について法で定められているが、焼却禁止の例外も規定されている。例外規定を周知することなく町民へ威圧感を与えるような広報、指導には問題があるのではないか。

【答1：町長】庭先の焚火等、通常行われる廃棄物の軽微な焼却であっても近隣の方から苦情の出るような場合は、中止していただく。町の基本的な考え方は、屋外焼却は止めていただきたい。

【問2】田、畑の畦草や堤防の草刈りをした草の燃焼は例外規定の対象にならないか。

【答2：環境水道課長】町民からの苦情がなければ、政令で定める例外規定に該当する。

【問3】海岸清掃時の竹、木の漂流物の焼却については、焼却禁止の例外規定に該当するのか。

【答3：環境水道課長】該当するが、今後は焼却をせず、業者をお願いをして処理をする考えである。



ボランティアによる伊倉浜清掃活動

農業振興地域の整備に関する法律について

【問4】農業振興地域除外について、地目上農地であって、現実的には30年以上耕作しておらず原野状態の土地にあっては、農地法上という耕作の目的に供される土地に該当するのか。

【答4：農地課長】農地転用等の許可を得ずに、人為的に改廃された農地や耕作を放棄して原野化した土地は、本来耕作されるべき土地である。

【問5】自分の土地でありながら、法に縛られ、隣に家族が家を建設しようとしても、それができず、町外に居を構えるといった例があり、人口減少の一因にもなっているのではないか。耕作をされていない農地を所有権者と協議をし、農業公社等と賃貸契約、若しく

は売買契約をして、農用地利用を図っていき、その所有者の家族が、川南町に住める土地を提供していくような施策は構築できないか。

【答5：町長】農用地に指定されていない地域に政策的に組み合わせながら、その地域のコミュニティを核とした人口誘導を進めたい。

漁業権設定について

【問6】海岸周辺の集落民や川南の磯を愛する町民は、先祖代々に亘って磯の時期になると磯遊びと称して牡蠣やミナを採っていたが、漁業権設定という形で、川南町漁業協同組合の権利の下、磯遊びを剝奪されるという状況になっている。漁業権設定に当たって、町民への説明と意見聴取などはなかったのか。

【答6：町長】宮崎県が海区漁業計画案を作成し、調整委員会に諮問することになっており、川南町から1名委員として参加している。漁業権については、知事の許可を受けて、特定の漁業を営む権利を取得するものであって、漁業権上の権利を侵害する行為を町が判断することは非常に難しい。

【問7】磯を愛する町民の楽しみを権利設定によって奪われたのは、法律でどうしようもないということであれば、漁業協同組合と協議をしていただき、年に数回の磯時期に、町民へ無料で開放をするようなイベントを組むことはできないか。漁業協同組合と対立するのではなく、各職種の町民と共生できるより良い方策を考える機会となることを希う。

【答7：町長】漁業協同組合及び漁業者と協議する場を検討していきたい。





2025年問題

荻原 敏朗

【問1】 団塊の世代が後期高齢者の仲間入りする2025年問題をどのように捉え対策は。

【答1：町長】 高齢化率は現在の35.7%から38.1%になり、労働力人口は減り社会保障費は増大する。日本全体の大きな問題で足並みを揃えしっかり取り組む。



介護・医療

【問2】 年齢を重ねると医療・介護が不安になる。国立病院の再編はどうなったのか。また介護体制は大丈夫か。

【答2：町長・福祉課長】 国立病院は我が町にはない施設で県と共に陳情しており、国の計画には統合廃止は無いと認識している。介護予防・相談体制・介護体制については万全を期している。

地域生活支援

【問3】 住み慣れた地域で暮らしたいが地域の道路整備や免許返納すると生活必需品の確保も困難になる。道路環境整備対応や生活必需品の確保体制整備を関係団体とも協議し準備すべきでは。

【答3：町長・建設課長】 道路愛護草刈りも高齢化などで参加者が減りつつあり草刈作業車更新も検討、また川南土木協会とも協議していく。買物については商品販売ビジネスに補助して、見守りも含めて取り組もうとしている。

労働力確保

【問4】 高齢化が進展すると労働力人口減が懸念されるが、町内で労働力確保できれば一番だが、外国人労働者へ頼る部分もある、対応取組はどうなっているか。

【答4：町長】 漁業では3名町外から就業した。外国人対応の為、語学が出来る地域おこし協力隊員で地域との交流企画や相談を行っている。研修外国人の町営住宅の活用は特例があるので検討調整中だ。



高齢化に対応した農業リノベーション

【問5】 国の緑戦略でもオーガニックが言われているが、農作物の品目を含めて農業形態の検討・研究を。

【答5：町長・産業推進課長】 低コスト化やスマート農業を推進するとともに品目研究も農業関係団体と協議する。

オミクロン株対応

【問6】 新型コロナも収まりつつあるのかと思っていたが、オミクロン株が蔓延しつつある。ひと段落と言うことでなく、いたずらに不安を煽ることなくコロナ対応情報を絶えず発信し続けて欲しい。

【答6：町長】 専門家の間では第6波は確実と言われている。平時から色んなことを想定してやっている。必要な情報は必要なタイミングで届ける。

ブースター接種

【問7】 今回の事務処理は克明に記録を残し、今後の色々な事業に活かして欲しい。また国はワクチン2回接種修了者に3回目を前倒しで接種するとのことだが対応は。

【答7：町民健康課長】 3回目接種について、国は2回目接種から原則8か月以上後と言う方針は変えていない。

希望や可能性

【問8】 希望や可能性があれば一時は苦しくとも期間が決まっていれば我慢・努力が出来る。KPI・KGIを示して町民に光を見せて欲しい。

【答8：町長】 町民に光を与えるのは我々の仕事だ。経験が無駄にすることなく記録をし、平時に有事に備えしっかりと体制を準備することが大切。



3K職種の人手不足について

児玉 助壽

外国人技能実習制度の見直しの必要性は

【問1】いわゆる3K職種の担い手不足が深刻な問題となっていて、その解消即戦力、外国人労働者の技能実習生制度の見直しの声が事業者等各方面から上がっている。町の取組みは。

【答1：町長】外国人労働者の雇用制度としては、一つは技能実習制度、もう一つは特定技能制度があり、技能実習制度は、あくまでも実習ということで、帰国後、自国でその技術を広めていくという国際貢献制度である。

【問2】この技能実習制度は、原則企業移動の自由がないなど、労働者としての権利が制限され、極端な従属関係が生まれやすく、過酷な労働環境や低賃金の残業などでの人権侵害されるケースも多いと、制度の間を指摘する声も上がっている。国の制度であっても、法の範囲内で監視、改善指導は可能であり、町独自のそうした対応策が本町の3K職種の安定的な担い手確保になるのでは。

【答2：町長】国の制度であり、我々の手に負えない面もあるが、人としてその人々がしっかり安心して生活できるように、情報を共有し自分たちにできることを声に出し、県、国に伝えていきたいと思っている。

【問3】技能実習制度の見直しの声が上がる中、外国人の就労拡大に向けて2019年に創設された特定技能について、出入国在留管理庁によると、今年3月末の在留者は全国22,567人で、前年度同期3,987人から6割近く増に、本県も9人から133人に伸びているが、

手続きが煩雑なのか、漁船員の特定技能の移行はゼロで、コロナ禍の本町マグロ漁業の船員不足が危惧されるが、その対応策は。

【答3：町長】小規模漁協での検討は、大きなハードルがあり、ここも県、国、関係団体等連携をしながら情報共有していきたい。

【問4】我が国政府がワクチン入荷間もない国民がワクチン接種予約受付で混乱する中、技能実習生を供給する発展途上国に入荷ワクチンを無償提供（キンマン）外交をしている。その一方、本県、河野県政は、延岡島浦でワクチン接種対象全島民がワクチン接種を完了する中、住民基本台帳にないことを理由に、これまで特別許可、いわゆるマルシップ制度で入国滞在就労させ、低賃金でこき使ってきた外国人労働者60名のワクチン接種を拒否、非人道的な差別を行っているが、本町では外国人労働者にワクチン接種が公平公正にされているのか、また、今後3回目接種や接種済証明書発行等が予測されるが、差別なく、対応すべきでは。

【答4：町長】外国人であろうとなかろうと、平等に公平に接種を行い、様々な証明についても国籍に関係なく対応していく。

【問5】外国人労働者との共生なくして、本町における、いわゆる3K職種の担い手不足は解消できないと思うが、その取組みは。

【答5：町長】国際交流が進み、地元の方々と共生する社会が確立できるよう、我々も許せる制度の範囲で共生していきたいと考えている。



外国人労働者等の共生社会のとりくみ（かわみなみちょう日本語教室SNSより抜粋）



防犯灯の管理は適正か

川上 昇

【問1】今後順次LEDに交換し、その現物管理をリース会社に任せることになるのか。

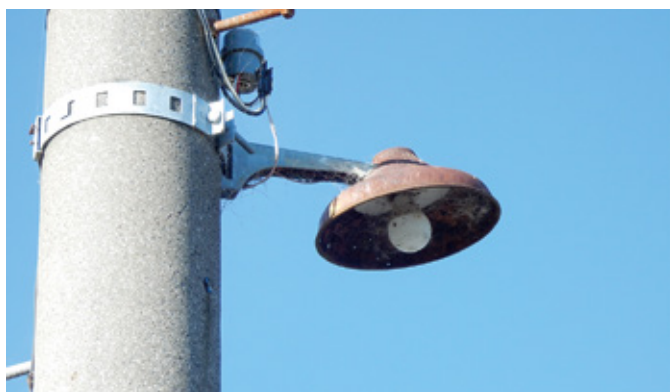
【答1：町長】今年度中に全てLEDに交換し、今後10年間リース契約で町が借り受ける。従って10年間は契約相手方の管理になる。

【問2】業務内容は町内の業者でも対応できると思われる。何故その会社と契約するのか。町内の業者にも参入のチャンスは有ったのか。

【答2：まちづくり課長】単年度での施工と10年間の維持管理を民間にお願いするプロポーザル方式で提案された。経済的負担の低減等を図る目的で募集したもので、大和リース株式会社宮崎営業所が優先交渉権を取得した。町内業者でも応募があればプロポーザルに参加することは可能だった。

【問3】10年間の契約でどれ位のメリットがあるのか。

【答3：まちづくり課長】経済効果で光熱費と維持管理費の削減額を100万円程度と見込んでいる。10年後からは光熱費は年間45万円程度の削減とみている。



これまで使用されて来た電球式の防犯灯



今後徐々にこのLED型防犯灯に切替わる

ふるさと納税は特段問題なく順調か

【問4】ふるさと納税は返礼品競争により生じた税の奪い合いであることは否めない。従って、返礼品側に物心両面で高い質が求められる。返礼品など運用上にトラブルがなく、順調に運用されているか。

【答4：会計課長】昨年から続く外出自粛による巣ごもり需要の影響で、非常にいい成績になっている。年間7万件以上の寄附があり、返礼品の多くが農畜産物なので当然クレーム等はあるが、スピーディーな初期対応で大きなトラブル等にはなっていない。

GIGAスクール構想やICT教育環境の充実は

【問5】学校や先生にとって初めての事業。通信環境の整備や備品の調達などハード面を含めて構想の進捗は順調か。

【答5：教育長】校内のLAN整備は全て終わった。児童生徒へのパソコンの配備も8月末で全て完了。先生については2月から導入する予定で、今年度で全て導入が済む。

【問6】本年度、教育研究所設置事業や優れた授業力を持つスーパーティーチャーについて計画されているが進捗と効果は。

【答6：教育長】今年は学校が抱える課題として1人1台端末の活用方法をテーマにした。外部講師として文科省のサポーターでもある大学教授を招いてICTの指導を仰いだ。受講した先生方は夫々の学校に持ち帰り、夫々研究して取り組むという形で共通理解が図られ期待している。

移住コーディネーター採用支援事業の取組みは

【問7】この事業の内容、進捗と実績はどのような状況か。

【答7：まちづくり課長】川南町に移住を検討されている方からの相談対応や、移住促進に関するPR活動等を担ってもらう移住コーディネーターを紹介する企業と契約を結ぶもの。

【問8】本年度当初予算委託料の2,178千円。これは支援を行う企業に充てる予算か。

【答8：まちづくり課長】その通り、紹介いただく企業に支払う委託料である。



福祉センター、駐車場の整備など問う

徳弘 美津子

【問1】総合福祉センターの名称について、象徴するような名称をつけたいか。

【答1：町長】行政会議等で協議した結果、総合福祉センターの施設名そのもののほうが最もわかりやすいということで、現在の結論に至っている。

【問2】病児病後児保育の内容と利用者負担は？ 利用料金も非課税世帯、ひとり親家庭は無償など考慮していただきたい。

【答2：福祉課長】病児病後児保育は看護師と保育士、常勤常駐する。登録制ということで、最初に登録をして実際に使うときに予約をして利用。定員9名ということで最初のスタート時は町内に限定して、状況を見ながら将来的には可能であれば町外も検討していく。利用料はできるだけ利用しやすい料金に設定をしたい。

駐車場のスペース

【問3】福祉センター、庁舎を含む周辺の駐車場は、隣町に比べて区画が川南が一番狭い。駐車場整備をどのように考えているのか。ゆとりのある駐車場にすべき。二重線の駐車場が主流になっている。職員の方の駐車場がなくなるかもしれないが、確保している土地もある。職員用の駐車スペースをつくり住民優先の駐車場を今後考えてほしい。

【答3：町長】福祉センター、庁舎を含む周辺駐車場は現在、数にして約250台分駐車できる。高齢化社会になって、1台1台にゆとりがあるというのは非常に安心安全で今後の活用も含めた総合的な検討を始める。



役場内駐車場のスペース状況

川南駅ロータリー化

【問4】川南駅整備について、ロータリー化は現実問題として可能か。川南駅のスロープ式の改札口からホ

ームまでスロープで行けるといのはメリットがある。ライナー便など運用のやり方を自治体としてもやって頂き、今後まちづくりと同じように駅づくりもやって欲しい。電車だったら30分で行ける事で、住むのは川南、仕事するのは宮崎。通学に限らず、通勤としても使えるというものを売り込んでほしい。

【答4：建設課長】歩道を設置して車道と分離するような方策が必要という。JRと用地の払い下げのための協議を行っている。

【答4：町長】利用しやすいというのは、非常に大事な要点だ、スロープ式は車椅子、それから高齢者の方が楽に歩ける。川南駅のよさについてPRしている。



川南駅北側の様子

「私の終活登録」を行政に登録

【問5】横須賀市で取り組む「私の終活登録」は、元気なうちに緊急連絡先や終活ノート、遺言書の保管場所、葬儀の生前契約先、お墓の所在地等の近くに親族がいない、誰に伝えていいかわからない等大切な終活情報の登録を行政にするもの。町民担当課に連絡し、いざというときに問い合わせに答える制度。

【答5：町長】寿命が長くなって、逆に寝たきりの期間もあるという、こういうことを想定すると、本当に準備し過ぎるということはない行政の1つの在り方だと強く思う。



女性管理職不在の町政運営

中津 克司

【問1】女性管理職の登用について、県内26市町村の平均登用率は10.5%で全国44位、川南含む7町村が登用ゼロ、これは政策決定過程への女性参画が進んでない実態が浮き彫りとなり非常に危惧される。この現状をどの様に認識しているか、原因は何か、昇任の判断基準は何か、職場風土、環境はどうか。

【答1：町長】男女の区別無く能力の有る方に就いて頂くのが当たり前、現状はそういう年齢、職に適した方がいない。人事評価、職務遂行能力を総合的に判断して昇任決定している、望む方にはリーダーシップを發揮できる職場、そういう環境にするのが私の仕事。

【問2】優秀な女性職員は多数居る。現在課長級、課長補佐級26名中女性は1名のみ、この現実は何がどう思うか。

【答2：町長】ご指摘の通り、全ての責任は私に有る、チャンスは与えるべき。

お知らせかわみなみ

【問3】「お知らせかわみなみ」が全戸配布QRコード読み取り方式になったが、デジタル化についていけない高齢者（高齢化率35.7%）が多い。「情報が伝わらない、高齢者は置き去りにされている」との切実な発言も有る。情報弱者、情報格差を埋めるためにも既存の回覧方式文書と二本立てで実施すべきではないか、高齢者を大切に優しい心遣いを期待するが如何か。

【答3：町長】現状のままでいく、一般的に捉えて若い人と高齢者どちらの考えが政治に反映されているか、

シルバー民主主義と言われ若い人の意見が届かないと聞いている。

【問4】「お知らせかわみなみ」全戸配布QRコード読み取り方式、電子地域通貨トロンの発行、活用、中学校の統合、新設等、すべて既成事実を作り後付で理由説明、町民ないがしろとの厳しい指摘も有る。リーダーシップ發揮か、限られた者の民意か、一度立ち止まって考える必要があるのではないか。全体の奉仕者として信頼と共感を得ているのか。自治体職員に求められる特有の質とは何か、私は「住民合意」を形づくる力量だと思う。役所内では通用する建前論が対住民では通用しない、説得力、基本的な信頼関係を構築する事が大切で、上ばかり見て住民をみていないのではないか、メディア受けするパット見の良い施策に傾倒して地域が忘れられているのではないか。川南町発展の基は町職員の活躍、リーダーシップ發揮に他ならないわけで、職員が地域と繋がり、住民から顔の見える存在になっているか「住民から見たらこうです」と町長に発言できる職員は何人いるのか、また町長はそれを受け入れる器量を持っていると思うか、大きな責任、独任制を有する町長の見解を伺う。

【答4：町長】基本的に全体の奉仕者であることは変わらない、今リーダーシップを發揮するのは当然大事なこと、大事なことはちゃんと人の意見を聞けるか、自分の思いを伝えるか、風通しの良い全ての意見が言えるような職場であるというふうにこれからも進めていく。



新形式の「お知らせかわみなみ」



旧形式の「お知らせかわみなみ」





新中学校の建設は

河野 浩一

【問1】中学校建設の問題で、町はドーム近くの中央に造る様に進めている様だが唐中、国中にはできなかった理由を説明して頂きたい。

【答1：町長】新しい中学校は子供達の未来にとって、川南町にとっても重要で大切な問題であると思っており、多くの方が早く解決してくれないかと声をあげている。

【答1：教育長】ドーム近くに新中学校を造る根拠について教育委員会としての考え方を申し上げる。地域の将来を担う子供達を育成し地域住民の方との連携を通じて、次世代の担い手となる教育を推進していく事が大切だと考えている。アンケート調査の結果63.6%の方が中央が良いと出た。学校規模適正化審議会、臨時教育委員会でも中央に決定した。

【問2】前に説明があった時に、唐中は30年後には改修しなければならないと聞いたが考え方によっては後30年はまだ使えると言う事だと思う。30年間有効利用してその時に新しい中学校建設を検討すべきではないのか。

【答2：教育課長】唐中は昭和46年、48年に管理棟と教室が建てられており、もう40年以上経過しているので修繕を度々行っているところであり近く多額の改築費がかかると考えている。



唐瀬原中学校玄関付近



国光原中学校玄関付近

今後の農業の見通しは



昨年1箱300円
のレタス

【問3】11月14日の宮日新聞で見たのだが農林水産省は2022年に49才以下の新規就農者に対して1,000万円を支援すると発表があった。この事について説明して頂きたい。

【答3：産業推進課長】まだ報道でしか知識はないが国と地方が肩代りするという事らしい。

【問4】私は冬場はレタスを作っている。秋冬野菜、キャベツ、白菜、ブロッコリー等は3年連続安値が続いている。これは台風等の被害もなく順調に作物が育った、いわゆる豊作貧乏と言う事だと思う。私個人の話だがレタスを安いながらも3分の1は出荷したが3分の2は捨てた。圃場廃棄だ。近くの農家の人にも聞いたところやはり半分位は安くて捨てたと言う答えがほとんどだった。もう農業をやめて他の仕事に行く人も何人か聞いた。今の現状なら農業後継者は居なくなってしまうと思うのだが、私の言う事がうそか本当か町長はじめ職員の人達も現場の人達に聞いて確かめて頂きたいと思う。

【答4：町長】川南町民が少しでも安心して暮らせる様努力していく事が私の務めであり、住民の話を聞いて回るのも大切な事だと思うし職員と共に対応して行きたい。



税金滞納処分の強化で、留守宅への差押えはやめられないか

内藤 逸子

【問1】 税の徴収は、搜索、差押えといった強制処分を行う前に、町民が家にいるときに搜索、差押えは、家人立会いの下でしてほしいと質問してきた。町長は、住民に対してしっかりと寄り添いながら対応する姿勢は、一貫して変えるつもりはないとの答弁であるが、厳しい町民の暮らしに寄り添って、本人立会いの下に行うことはできないか。

【答1：町長】 特に、今、コロナで非常に厳しい経済状況、国も県も、そして町も一体となってそこはしっかり向き合う。まず滞納のことで、6月、9月、12月と3回連続、同じ質問。つまり法律が変わらない限り、答弁として、基本的には私は同じ姿勢で臨むので、同じ答えになる。我々自治体は財源が税。全職員が税と向き合う姿勢である。

川南町バイオマス産業都市構想案とは

【問2】 川南町では、鶏ふん発電所は、県内の商社系400農場から13万トン余の鶏糞を集めて燃やすことで始まり、従来その地で行われていた鶏糞の中間処理や農地散布など最終処分はなくなり、全て鶏ふん発電所の発電原料に代わり、周辺住民は鶏糞による悪臭は消えると期待した。しかし、悪臭は、今なお消えず地域住民の苦悩は続いている。悪臭根絶がされないまま、川南町バイオマス産業都市構想案に進んでいくのか。

【答2：町長】 その構想は、地域に存在するバイオマス、それは動植物から生まれた生物資源の総称を呼ぶ。それを原料として収集・運搬、製造・利用までの経済が確保された仕組み、システムを構築する構想だ。それを利活用して産業創出、地域循環型エネルギーの強化による環境に優しい災害に強いまちづくりを目指す。今回のバイオマス構想と鶏ふん発電所のことは、別問題だ。

子どもの医療費減免はできないか

【問3】 医療費減免制度では、高校卒業まで1診療当たり1,000円の自己負担があるが、これを子育て支援策としてなくすことはできないか。

【答3：町長】 子どもの医療費の負担軽減は、誰でも平等な医療が受けられるということに関して、非常に有効な手段であると認識している。本町は、今年10月1日から未就学児を無料。それ以外は、高校生まで長

期にわたる助成を行っている。その一つが1診療当たり1,000円だ。

住宅リフォーム事業について

【問4】 住宅リフォーム事業をもっと拡充できないか。

【答4：町長】 住宅リフォームは、平成30年から令和2年まで3か年事業として実施してきた。小さな予算額で経済を潤すという、いわゆるウィン・ウィンの関係になる。昨年コロナ関係の経済対策として1年延長した。今年に限れば、1,000万円の予算で5,000万円の経済効果がある有効な手段である。いろいろなことを加味しながら検討していく。

外来種の雑草対策について

【問5】 空き地や川の護岸などに生い茂るブタクサや外来種の雑草対策は。

【答5：町長】 環境対策、美化運動、いわゆるブタクサという雑草もあるが、町が管理する公園、町有地、町道は、定期的な草刈り、除草対策をしている。確かに時期によっては追いつかない部分もあるので、そこは町内の美化運動、地元の皆様の協力が必要であると考えている。



枯れたブタクサ



鶏ふん発電所の2号炉の建設はあるのか

河野 禎明

【問1】鶏ふん発電所の2号炉建設が計画されているが、町長は承知しているか。

【答1：町長】鶏ふん発電所の2号機について建設したいという意向があることは聞いている。

【問2】鶏ふん発電所の1号炉建設の時、最新型で臭いがでないとの説明で地元は同意したのに発電が始まったら大変な臭いが発生し洗濯物も干せない日があり地元は大変困った。今1号炉の横に2号炉の建設計画があり、1号炉と2号炉が動くとき環境破壊になり近くの山本小学校、保育園の子供達の事を考えると2号炉は町外もしくは町内でも町民に迷惑のかからない場所に建設して、1号炉は10年以内に廃炉して元の美しい登り口地区に戻す方法があると思うか。

【答2：町長】民間企業がするので当然地元の合意、それから町の計画に沿うかどうかという検討は非常に大事なことでありと認識している。

【問3】地元の人は洗濯物が干せない日があっても、もう10年以上辛抱しているが、2号炉が造られて永遠に鶏ふん発電所が動く事を考えると体調が悪くならないか心配だ。町は中学校の問題でアンケート調査をしたが、鶏ふん発電所の2号炉建設の件もアンケート調査をして、反対が多ければ町は鶏ふん発電所2号炉の町内建設反対の意向を伝える事が必要ではないか。

【答3：町長】町民の皆様が町長としての方針を伝えるのは非常に大事だ。鶏ふん発電所のおかげで畜産、養鶏が伸びているが地元としてそれが良いのか、悪いのか、受け入れられるか、本当に総合的な判断が必要になるかと思う。

町内の悪臭対策について

【問4】町内の悪臭苦情の状況はどうなっているか。

【答4：環境水道課長】悪臭苦情の件数は令和元年度7件、令和2年度が3件、令和3年11月末で6件あった。悪臭の苦情があった場合、産業推進課の畜産担当者と共に現場に行き、原因者の特定を行い事情聴取しているし、臭気測定を使って発生原因を追求し、悪臭を生じさせないように指導をしている。

【問5】悪臭の発生場所、発生農場は把握しているか。

【答5：環境水道課長】悪臭の発生地域、農場については把握している。原因は強制的に熱及び空気を加え発酵させる装置（コンポスト）と堆肥舎が原因と調査している。

【問6】通浜地区は、時期によっては毎晩臭いがあり、白鬚地区で今でも10年位前に畑に大量の鶏ふんが埋められたのが原因かもしれない。悪臭があり、鶏ふん発電所付近は海風、山風の関係での悪臭、それにカラスの大群の被害があり、町内で今だに数ヶ所で悪臭に悩ましている町民がいる。どこか一ヶ所専門家も交えて悪臭対策に真剣に取り組む事が必要ではないか。

【答6：産業推進課長】悪臭発生が畜産に起因するものということであれば環境水道課と産業推進課で現地調査を行い、大規模な農場なら臭気測定を徹底して行い、どこが原因なのか、臭気マップを作成し指導している。その後はどのような対策が必要か、農家、県の関係機関も含めて協議している。



簡易臭気測定器

新型コロナウイルス感染拡大のため

2月10日に予定していました

議会報告会を中止致します

令和8年4月 新中学校開設

新たな場所はサンA文化ホール東側

今回唐瀬原中学校と国光原中学校を統合し新設の中学校を整備する計画が提案され賛成7、反対5で可決された。その詳細をご紹介します。

川南町立中学校統合整備基本計画の流れ

- ①平成30年……教育委員会から学校規模適正化審議会(以下審議会)に中学校の統合について諮問された。
- ②平成31年3月…審議会より答申書が出された。
 答申内容 ●「中学生にとってよりよい環境」を考えるのは大人の責務
 ●「教育の質」「教育の環境」を中心に議論を重ね「よりよい教育環境としては一定の生徒数が確保され経験年数や担当教科などのバランスのとれた教員の確保が望ましい」
- ③令和元年6月……教育委員会において中学校再編(中学校の統合)が全会一致で可決された。
- ④令和3年2月……中学校統合に対する「住民アンケート」(中学校までの全ての保護者世帯と住民500件)を実施
 アンケート結果 ●中学校統合賛成57.1%、反対9.6%、わからない32.9%となった。
 ●新中学校設置場所は「サンA川南文化ホール・町立図書館東側に新校舎設置」に賛成が63.6%となった。
- ⑤令和3年5月……審議会に「川南町立中学校の統合に係る基本方針」と「新設中学校の候補地」について諮問。
- ⑥令和3年8月……審議会より答申が出された。
 答申 ●基本方針「4つの目指す学校像」「9つの基本コンセプト」を承認
 ●新中学校の候補地「サンA川南文化ホール・町立図書館東側及びその周辺」が妥当である。
- ⑦令和3年11月…臨時教育委員会で全会一致で可決された。

本計画は令和3年12月議会において10名の賛成・反対討論があり、川南議会史初めてのことである。

これらの流れを踏まえ、町として令和8年度から町内の2校を統合し新中学校を開校する計画。



新中学校設置計画場所

編集後記

新型コロナも収まりつつあった中で、昨年末よりオミクロン株がその猛威を振るおうとしています。年末年始は感染予防を最大限行ったはずでしたがコロナの猛威に人間界は追いついていません。また議会ではこれまで議論されていた新中学校再編が賛成7・反対5で可決されました。これからたくさんの事を決定していく中で私たち議員一人一人が皆様に経緯をお伝えする事を肝に念じながら令和四年がスタートしました。
 (徳弘美津子)

【委員長】
竹本 修
【副委員長】
内藤 逸子
【委員】
徳弘美津子
児玉 助壽
米田 正直
川上 昇

編集・発行 宮崎県川南町議会

〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1
TEL (0983) 27-8017

発行者：川南町議会議長
編集者：議会広報編集特別委員会
印刷所：(有)アックプリント